令和６年７月 24 日送付資料一覧

内容についてのご質問等は、担当部署までお願いします。

・「小さなお店応援チケット第７弾」

（担当部署：箕面商工会議所　電話番号：072-721-1300）

・「「こども１１０番の家」募集中」

（担当部署：児童生徒指導室青少年指導センター

電話番号：072-736-9966）

・「人生 100 年時代 住まいの終活」

（担当部署：環境動物室 電話番号：072-724-6189）

・「第 67 回箕面市民展」

（担当部署：文化国際室 電話番号：072-724-6769）

・「住まいの耐震・リフォームの個別相談会と展示会」

（担当部署：審査指導室 電話番号：072-724-6746）

・「校区再編等に関するリーフレット」

（担当部署：教育政策室 電話番号：072-724-6762）

・「阪急バスのノリセツ」

（担当部署：交通政策室 電話番号：072-724-6746）

【一部自治会のみ配布】

・「路線バス（阪急バス）６月末までの社会実験の速報値について」

（担当部署：交通政策室　電話番号：072-724-6746）

プレミアム付商品券

MINOH

小さなお店 応援チケット

第7弾

市内約480店舗の取扱店で使える！

お申し込みはコチラから！

申込期間	チケットの種類	使用期間
8月1日(木)～28日(水) 事前申込による抽選販売	❶紙商品券 ❷デジタル商品券 当選者購入期間：10月1日(火)～18日(金)	令和7年 10月1日(火)～1月31日(金)

原則小さなお店で利用するチケットなので、大型店（大企業）では利用できません（一部中型店は利用できます）。

チケット購入・ご利用に関するお問い合わせ

受付時間／土・日曜、祝日を含む9:00～17:00

小さなお店応援チケットコールセンター ☎050・5536・3298

主催：箕面商工会議所　共催：箕面市商店会連合会　後援：箕面市

歩きスマホはやめましょう

販売チケットは2種類!

チケットの種類	販売価格	利用可能金額	購入数
①紙商品券 ②デジタル商品券	5,000円	1,000円分お得! 6,000円	❶❷のいずれか1人2冊(口)まで

※紙商品券とデジタル商品券は、いずれか一人2冊(口)まで購入できます。(①と②を併せての購入不可)。
※上限の冊数を超えてのお申し込みは無効となりますのでご注意ください。

申し込みから購入までの流れ

申し込み　申込期間 8月1日(木)～28日(水)

1 ウェブで申し込み　紙　デジタル

専用サイト(二次元コード)からお申込みください。
https://news.minoh.net/chiisanaomiseouen/

2 応募箱への投稿　紙　デジタル

申込用紙に必要事項をご記入の上、商店街・販売所に備え付けの応募箱に投函してください。

3 ハガキで申し込み　紙　デジタル

宛先 〒562-0003 箕面市西小路3-2-30
箕面商工会議所

申込期間内必着

裏面に①氏名②フリガナ(カタカナ)③住所④電話番号⑤生年月日(西暦)⑥商品券購入申込冊数⑦購入予定販売所⑧メールアドレス(追加募集申込者)を漏れなく記入してください。

記入漏れは無効となります。

※落選の場合、追加募集への申し込みを希望されるかたは、メールアドレスも記入してください。(当選者のみメールでお知らせ致します)
※追加募集で当選のチケットは、箕面商工会議所にて平日(10:00～16:00)のみの販売となります。

▼記入例

〈郵便ハガキ〉
①箕面 もみじ
②ミノオ モミジ
③562-0003
西小路3-2-30
④072-721-1300
⑤1978年4月1日
⑥2冊
⑦市民会館
⑧xxxxxxx@xxxxx

※❶❷❸に記載いただいた情報は、箕面商工会議所及び同会議所が委託する業者において、当選者の抽選、当選の通知その他必要な連絡のために使用させていただきます。

9月下旬から「購入引換ハガキ」を順次郵送します

購入　購入期間 10月1日(火)～18日(金)

①紙商品券の場合

「購入引換はがき」を持参の上、以下の販売所で購入してください。

販売時間 10:00～16:00

- **市民会館**
  西小路4-6-1
  10/6(日)は販売不可・16(水)休館
- **みのお市民活動センター**
  坊島4-5-20(みのおキューズモールWEST1-2階)
- **市民ギャラリー「チカノバ」**
  船場東3-7-35(箕面船場阪大前駅改札前エントランス)
  月・火曜日休館
- **西南生涯学習センター**
  瀬川3-2-5
  月曜日休館(10/14は開館)
- **東生涯学習センター**
  粟生間谷西3-1-3
  月曜日休館(10/14は開館)
- **多文化交流センター**
  小野原西5-2-36
  月曜日休館(10/14は開館)

②デジタル商品券の場合

スマホの無料アプリ「region PAY」をダウンロードし、「購入引換ハガキ」に記載の当選コードを入力。クレジット決済またはコンビニ決済を選択して購入してください。

「region PAY」はこのアイコンが目印!

※詳しくはホームページをご覧ください。

利用者説明会を実施します!

日程	時間	会場	定員
8月7日(水)	①10:00～11:30 ②13:00～14:30 ③15:00～16:30	西南生涯学習センター	各回45名
8月8日(木)		多文化交流センター	各回30名
8月20日(火)		市民会館	各回60名

●チケットは、「小さなお店応援チケット」取扱店でのみ使用できます　●商品券が使用できる取扱店をご確認の上、お申込みください　●事前申込による抽選販売になります　●お申込み後の希望冊数等の変更はできません　●使用期間を過ぎたチケットは使用できません　●チケットは、現金と引き換えはできません　●チケットは、転売や譲渡できません　●チケットの盗難・紛失・毀損に関しては、発行者は一切その責を負いません　●このチケットは、税金、公共料金、換金性の高いもの、たばこ、宝くじ及びスポーツ振興くじ、公営競技、土地や家屋・金融商品など資産性の高いもの、コンビニ決済などの支払いには利用できません。詳細はHPをご覧ください。　●利用金額に満たない場合でもおつりは出ません　●複数のお申込みであっても1票とします。また、記入漏れは無効とします　●当選者のみにハガキが送付されますので、落選の場合の通知はありません

チケット購入・ご利用に関するお問い合わせ
小さなお店応援チケットコールセンター ☎050-5536-3298(受付時間／土・日曜、祝日を含む9:00～17:00)

主催:箕面商工会議所　共催:箕面市商店会連合会　後援:箕面市

地域の子どもは地域でまもろう

「こども 110 番の家」募集中！

子どもたちの安全を守る活動にご協力をお願いします。

「こども 110 番の家」は子どもたちがトラブルに巻き込まれそうになったとき、助けを求めてかけ込むことができる場所です。戸建て住宅でもマンションでも結構です。ご協力をお願いします。
「こども 110 番の家」には、右記のプレートを展示していただいています。
（サイズは A4 サイズです）

ご協力いただけるかたは、下記までご連絡ください。

箕面市教育委員会 青少年指導センター 電話 072-736-9966 FAX 072-736-9946

「こども110番」設置手順について

1. 下記項目を青少年指導センターまで電話、FAX、またはメールで
   お申し込みください。

   設置場所〔 箕面市　　　　　　　　　　　　　　　〕

   氏名または店名〔　　　　　　　　　　　　　　　〕

   電話番号〔　　　　　　　　　　　　〕

2. お申し込みいただいたかたへ担当者が連絡いたします。
3. 担当者がプレートをお持ちいたします。

「こども110番」の設置について

◊ 玄関等の見やすい場所へ掲示してください。
◊ 特別な対応は必要ありません。
◊ 普段の生活の中で、子どもが危険を感じたときに、逃げ込める場所として
　ご協力をお願いいたします。
◊ 万が一、子どもが助けを求めてきたときには、110番通報をお願いいたします。
◊ 転居等で廃止される場合はご連絡ください。
◊ その他、ご不明な点は下記までお問い合わせください。

＜お申し込み・お問い合わせ先＞

箕面市教育委員会　青少年指導センター

電　話　072ー736−9966

ＦＡＸ　072−736−9946

メール　youth@maple.city.minoh.lg.jp

参加費無料

箕面市民フォーラム

人生100年時代 住まいの終活

講演会と相談会

※空き家を所有している等、すでに空き家になっている場合は対象外です。

老後の不安を解決！元気なうちから考えよう

定員50名 ※先着順

令和6年 **9月4日（水）**

場所	箕面市立市民会館 1階 大会議室
講演会	14時00分～15時30分
個別相談会 ※予約優先	15時30分～16時30分

大阪府箕面市西小路4-6-1

申込方法	お電話または裏面FAXにてお申込み下さい	特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉 0120-263-150 FAX 06-6456-1073 受付時間 10時00分～18時00分（日・祝休）

講演	～老後の不安を解決！元気なうちから考えよう～ 「人生100年時代 住まいの終活」LSO専務理事 大石 正美
報告	「箕面市の空家対策の状況について」箕面市 みどりまちづくり部 環境動物室
司会進行	LSO理事 / 防災士 松元 正博

どんな話が聞けるの？ **相談例**

- 楽しい老後を過ごすために備えておきたいこと
- 老後資産を築く際の持ち家を有効に活かすためのアイデア
- 老後の住まいについて
- 耐震・リフォームの補助制度
- 住まいの終活について
- 実際にあった空き家対応の成功例と失敗例
- 住まいの終活相談窓口について
- エンディングノートの書き方について

主催 LSO Life Safety Support Organization 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
Life Safety Support Organization 内閣府認証（府国生第1747号）

後援 国土交通省近畿地方整備局 大阪府 箕面市

住み続けるなら「大地震に備えて耐震補強」

箕面市の耐震補助制度

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅が補助対象です。

TOPICS 1

箕面市の補助制度を利用すると耐震診断が無料で受けられます。
一般的な木造住宅の場合、診断費用は1戸あたり55,000円程度ですが、
箕面市から**上限55,000円の補助**があります！

TOPICS 2

耐震設計に要する費用の一部が最大10万円補助されます!!
（設計費の70％かつ上限10万円）

TOPICS 3

耐震改修工事の補助も行っており、最大40万円の補助金が受けられます。

世帯所得に応じて60万円まで

★一定基準の改修工事をすると、上記補助金の他に、税金の減額も受けられます。

住宅省エネ2024キャンペーン

2024年12月31日工事完了が対象
2024年12月31日までに申請

事業者登録を行った施工業者が交付申請

高断熱な窓・ドアのリフォームに断然お得！

環境省 **先進的窓リノベ2024事業**

断熱窓への改修促進等による住宅の省エネ・省CO2加速化支援事業

窓・ドアの高断熱化リフォームで
最大200万円

窓・ドアや水廻りなど幅広い改修に！

国土交通省 **子育てエコホーム支援事業**

リフォームで
最大20万円
新築で
最大100万円

給湯器交換するなら今！

経済産業省 **給湯省エネ2024事業**
賃貸集合給湯省エネ2024事業

高効率給湯器の設置で
最大5万円～20万円

リフォーム補助制度は「国」の制度になりますので箕面市でのご相談はお受けできません。
内容についてご相談・お問い合わせは**下記LSOフリーダイヤル**にご連絡ください。

受付時間（日・祝休）
10時00分～18時00分

LSO Life Safety Support Organization
特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
本部事務局　〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階
0120-263-150

箕面市民フォーラム参加申込書（FAX用）

NO.

フリガナ 氏　名		電話番号	
住　所	〒	E-mail	
参加人数	人	個別相談	どちらかに✓をつけてください　□ 希望する　□ 希望しない

お申込み先　特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
0120-263-150
FAX 06-6456-1073

※この個人情報は箕面市・LSOから、市民フォーラムおよびそれに関する情報をご連絡する場合にのみ使用致します。

第67回 箕面市民展

The 67th Minoh Art Exhibition

《イラスト：箕面学園高等学校 美術部 3年生 髙田広恵さん》

会　期	令和 6 年（2024 年）11 月 23 日（土・祝）～ 12 月 1 日（日） 午前 10 時～午後 6 時（最終日は午後 3 時まで） ※最終入場は終了 30 分前まで
会　場	箕面市立箕面文化・交流センター　南館（旧なか幼稚園）
部　門	絵画・彫塑 ／ 写真 ／ 工芸 ／ 書
入場料	無料

作品募集

- 出品資格／箕面市内に在住、在職または在学の満 15 歳以上のかた（中学生を除く。市内で活動している各部門の教室・サークルの所属のかた等を含む）
- 申込期間／令和 6 年（2024 年）10 月 17 日（木）～ 30 日（水）
- 申込方法／① 窓口（市民会館、東・西南生涯学習センター）
  ② 申込フォーム　③ 郵送

※詳しくは、箕面市内公共施設に設置の応募要項をご覧ください。

主催：箕面市、箕面市教育委員会、箕面市美術協会　主管：（公財）箕面市メイプル文化財団

箕面市の耐震補助制度

昭和56年5月以前に建てられた木造住宅が補助対象です。

TOPICS 1 一般的な木造戸建ての場合、耐震診断が**無料**で受けられます。

TOPICS 2 耐震設計に要する費用の一部が**最大10万円補助**されます!!
(設計費の70%もしくは10万円のどちらか低い額)

TOPICS 3 耐震改修工事の補助も行っており、最大**40万円**の補助金が受けられます。
所得によっては**60万円まで** ▶ 一定基準の改修工事をすると、上記補助金の他に、所得税の控除、固定資産税(家屋のみ)の減税も受けられます。

昭和56年6月以降に建てられた木造住宅について

阪神淡路大震災・熊本地震では、昭和56年以降の比較的新しい木造住宅の一部においても倒壊等が発生しています。そのため、建築基準法の構造規定が改正された平成12年5月以前の木造住宅についてもしっかりとメンテナンスを実施し、性能を維持していくことが大切です。**昭和56年6月～平成12年5月**に建てられた木造住宅は耐震診断の補助対象外ですが、NPO法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉では耐震診断を**5,000円**で行っています。

個別相談会・展示会・耐震診断・改修に関するお問い合わせ・お申込みは…

特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉

■ 受付時間／10:00～18:00(日・祝休)
0120-263-150

▶ LSOでは建築士等による電話での相談会も随時行っています。

お申込み方法

■FAXでお申込みの方は、参加申込書にご記入のうえ下記FAX番号へ送信下さい。
■お電話でお申込みの方は、0120-263-150へお電話下さい。

個別相談会 参加申込書

NO.

フリガナ 氏　名	様	ご参加人数	人	電話番号	
住　所	〒				

お申込み先
大阪建築物震災対策推進協議会会員
特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
0120-263-150
FAX 06-6456-1073

※この個人情報はLSOから耐震・リフォームに関する情報をご連絡する場合にのみ使用いたします。

参加費無料

おうちのリフォームをするなら耐震改修もご一緒に!

住まいの耐震・リフォームの個別相談会と展示会

令和6年 **9月4日(水)**

場所 箕面市立市民会館
2階 大会議室2(箕面市西小路4-6-1)

時間
建築士等による
個別相談会(完全予約制)／展示会(予約は不要)
10時00分～12時00分

申込方法
お電話または裏面FAXにてお申込み下さい。
特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
0120-263-150
FAX 06-6456-1073
受付時間／10時00分～18時00分(日・祝休)

定員 **20組** (先着順)

個別相談会 お家のことを一緒に考えましょう!

- 具体的な**耐震診断・補強**の方法
- 耐震に関する**市の補助制度**について
- 失敗しないための**リフォームポイント**
- 信頼できる**リフォーム事業者の基準**について
- **建て替えかリフォーム**で悩んでいる 等

TOPICS リフォーム時は耐震改修のチャンス!

リフォームで壁をはがすときは、筋交いや耐震壁を追加するチャンス!耐震改修と一緒にすると費用もお得に!

間取り変更 内装改修	キッチンや浴室などの水回り	バリアフリー改修	外壁塗装	屋根の葺き替え	省エネ改修
壁材や床材の交換にあわせて筋交いや耐力壁の設置	水回り設備の変更にあわせて筋交い補強	段差解消や手すりの設置、トイレの改修にあわせ筋交い補強	足場をかけるタイミングで屋根の軽量化	屋根改修時に素材を軽くし耐震性を向上	断熱材の設置にあわせて筋交いや耐力壁の設置

主催 LSO 特定非営利活動法人『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
本部事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階

後援 箕面市 みどりまちづくり部 審査指導室 TEL 072-723-2121(内線3454)

協力 大阪建築物震災対策推進協議会

リフォームをお考えの方にお得な情報です！

国土交通省

子育てエコホーム支援事業 2024年最新版 新・補助金制度スタート

世帯問わず対象工事のリフォームで上限20万円給付！

いずれか必須

1. 開口部の断熱改修
2. 外壁、屋根・天井又は床の断熱改修
3. エコ住宅設備の設置（高断熱浴槽・高効率給湯器・節水型トイレ・節湯水栓 等）

任意

4. 子育て対応改修（ビルトイン食器洗機・掃除しやすいレンジフード・ビルトイン自動調理対応コンロ・浴室乾燥機・宅配ボックスの設置 等）
5. 防災性向上改修
6. バリアフリー改修（手すりの設置・段差解消・廊下幅等の拡張・衝撃緩和畳の設置）
7. 空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置
8. リフォーム瑕疵保険等への加入

さらに既存住宅の購入により上限がアップ

若者夫婦・子育て世代

既存住宅を購入しリフォームを行う場合	60万円
長期優良リフォームの場合	45万円
上記以外のリフォームを行う場合	30万円

その他の世代

長期優良リフォームの場合	30万円
上記以外のリフォームを行う場合	20万円

補助金利用例

トイレリフォーム　浴室リフォーム　エアコン設置　窓断熱

申請期間：令和6年3月下旬～予算上限に達するまで（遅くとも令和6年12月31日まで）
※一般の消費者は自ら申請できません。別途定める事業者登録を行った施工業者(工事請負業者)が申請を行います。

おうちのリフォームするなら耐震改修もご一緒に

快適性と安心の両方を手に入れましょう！

リフォームで壁を剥がすときは、筋交いや耐震壁を追加するチャンス！

耐震改修と一緒にすると費用もおトク！

外壁改修・省エネ改修
断熱材の設置にあわせ、筋かいの設置、接合部に補助金物を追加

屋根の改修
屋根の葺き替えにあわせ、素材を軽くし耐震性能を向上

キッチンや浴室などの水回り
水回りの設備変更にあわせ、耐力壁を設置

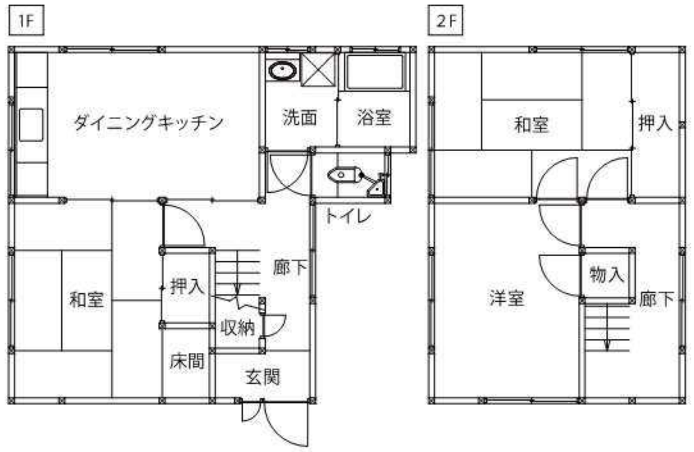
間取り変更・内装改修
壁材や床材の交換にあわせ、筋かいや耐力壁の設置、接合部に補助金物を追加

バリアフリー改修
段差解消や手すりの設置、使いやすいトイレや浴室への改修にあわせ、耐力壁を設置

耐震リフォーム事例 間取り変更に合わせて耐震補強

改修前　総合評点　改修前 0.64

ダイニングキッチンと居間（和室）に分かれているため、使い勝手の悪い間取りとなっていました。耐力壁の絶対量が不足しています。



建築概要

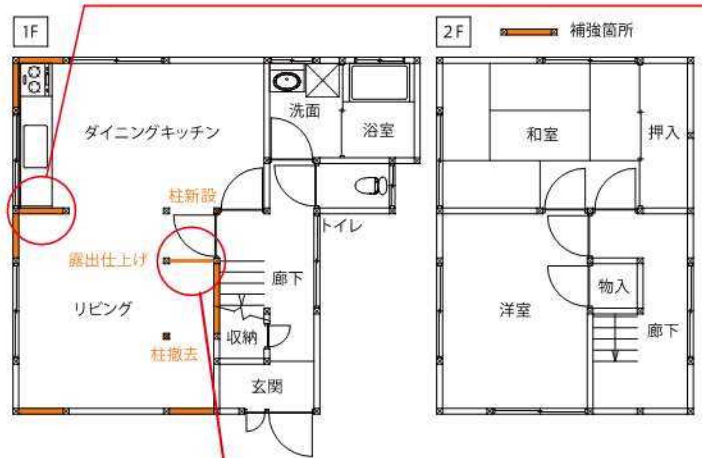
階数：2階建て/延床面積：67.49㎡
建築年：昭和31年

工事概要	1階の耐震補強工事及びリフォーム工事
リフォーム工事概要	1階（玄関・洗面・浴室を除く）内装工事
耐震改修工事概要	壁の補強、耐力壁の新設

リフォーム工事費		耐震改修工事費
2,399,000円（消費税込）	＋	1,675,000円（消費税込）
合計		4,074,000円（消費税込）

改修後　総合評点　改修後 1.00

ダイニングキッチンと和室を一体化し、使い勝手のよいリビング・ダイニングキッチンになりました。既存の壁の補強と新たな耐力壁の設置を行いました。



補強例

ステンレス製補強金物
壁をステンレス製補強金物で補強しました。

補強例

露出仕上げ
部屋を広く見せるため、柱と筋交いを露出した補強を行いました。

箕面市では…

POINT　戸建て住宅の耐震改修なら最大40万円補助（所得に応じて60万円）

※昭和56年5月31日以前に建築確認を受け建築された木造住宅が補助対象です。

リフォーム補助制度は「国」の制度になりますので箕面市でのご相談はお受けできません。
内容についてご相談・お問い合わせは下記LSOフリーダイヤルにご連絡ください。

LSO
特定非営利活動法人
『人・家・街 安全支援機構』略称〈LSO〉
本部事務局　〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-5 横山ビル8階
0120-263-150
受付時間 / 10時00分～18時00分（日・祝休）

校区調整の結果

●再検討後の「新しい校区」(小学校区)

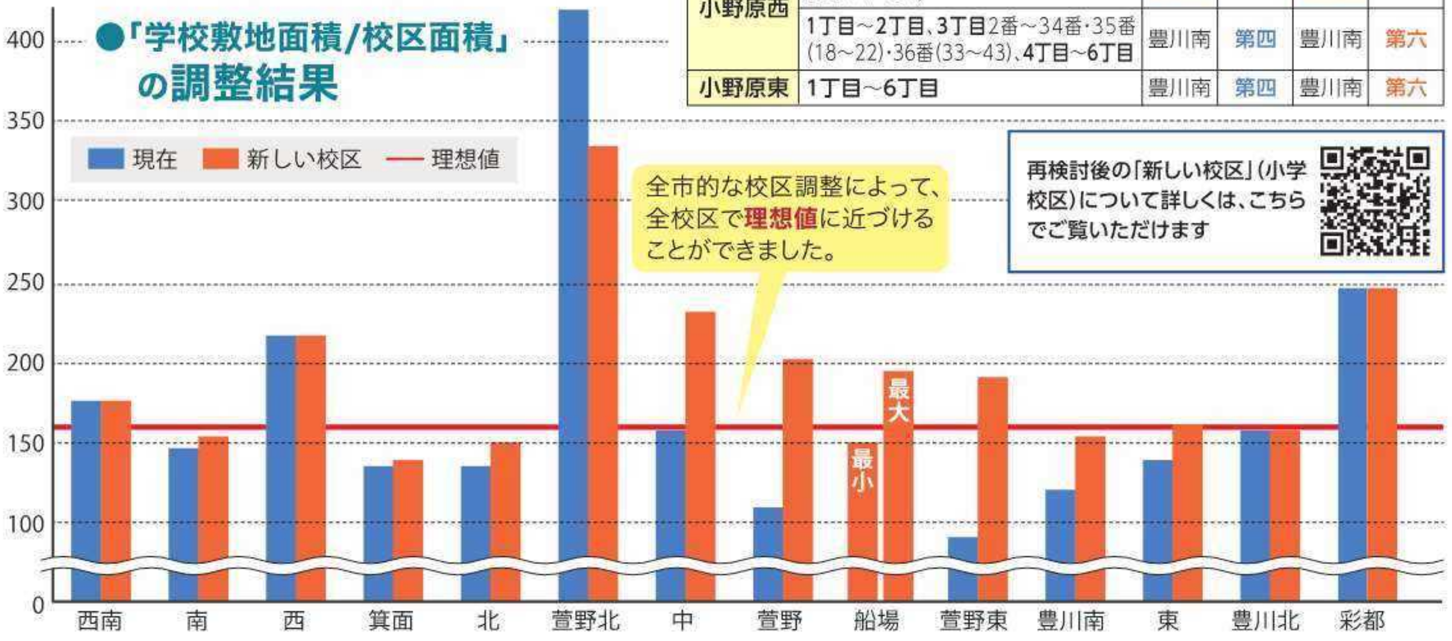
また、中学校区は…
- 豊川南小学校は、自転車通学を廃止して第六中学校区に変更します。
- その他の小学校は、中学校区に変更はありません。なお、校区の調整により小学校が変わった場合は、新しい小学校の中学校区になります。

校区変更される地域

地域		変更前		変更後	
		小学校	中学校	小学校	中学校
白島	2丁目26番～30番、3丁目1番～5番・10番～16番	萱野東	第四	萱野北	第二
萱野	4丁目9番	萱野	第五	萱野	第二
	5丁目	萱野	第五	船場	第五
半町	2丁目14番(41～57)・20番・21番・22番(1～17)、3丁目1番・2番・10番・11番・12番(4～36)・13番(1～5、46～52)	南	第三	西南	第三
西小路	4丁目6番	箕面	第一	中	第五
箕面	5丁目10番(22～37)・11番(17～35)・12番(58～67)	北	第二	中	第五
稲	4丁目～6丁目	中	第五	船場	第五
船場東	1丁目～3丁目	萱野東	第四	船場	第五
船場西	1丁目、2丁目1番～17番・19番～22番、3丁目1番～11番	萱野	第五	船場	第五
	2丁目18番・23番～、3丁目12番～	中	第五	船場	第五
粟生新家	1丁目1番	豊川南	第四	萱野東	第四
	1丁目2番～14番	豊川南	第四	豊川南	第六
小野原西	3丁目1番・35番(1～17)・36番(1～32、44～51)	豊川南	第四	萱野東	第四
	1丁目～2丁目、3丁目2番～34番・35番(18～22)・36番(33～43)、4丁目～6丁目	豊川南	第四	豊川南	第六
小野原東	1丁目～6丁目	豊川南	第四	豊川南	第六

再検討後の「新しい校区」(小学校区)について詳しくは、こちらでご覧いただけます

●「学校敷地面積/校区面積」の調整結果



※校区面積は、市街化調整区域・ハザードエリア等を含まないよう精査した上で計測しています。
※小中一貫校の学校敷地面積については、学校敷地面積の2/3が小学校の占有面積であると仮定して算出しています。
※(仮称)船場小学校の「学校敷地面積/校区面積」の値は、新設校建設予定地(市立病院移転後跡地)で想定される面積(32,000㎡)と確保可能な最大面積(約40,000㎡)の2パターンで算出しています。
※理想値とは、箕面市内(止々呂美小を除く)の「全学校敷地面積/全校区面積」の平均値です。
※第四中学校との一体的運用が可能な萱野東小学校、第六中学校との一体的運用が可能な東小学校、隣接する公園への拡張が可能な豊川南小学校については、学校敷地面積を拡張した場合の「学校敷地面積/校区面積」の値を算出しています(実際に学校敷地を拡張するかどうかは今後の児童数により判断します)。

新しい校区への切り替えで…

そんな心配は、一切必要ありません！

- 在校生は、中学校卒業まで旧校区へ通学することができます。
- 旧校区から新校区へいつでも転校できます。
- 兄弟姉妹が旧校区に在籍している場合は、旧校区へ入学・通学できます。
- 各地域団体の活動単位の移行時期は、団体ごとに決めることができます。

例えば 令和14年4月に新小学1年生になる、もみじちゃんの場合

新しい校区だとA小学校だけど…

お兄ちゃんのいるB小学校に行きたいな

もちろん大丈夫！
希望すればそのまま6年間通学できます。

発行元：箕面市教育委員会事務局 子ども未来創造局 教育政策室

船場地区に施設一体型 小中一貫校を建設します

併せて「新しい校区」を設定します

北大阪急行延伸線が開業し着々とまちづくりが進む船場地区は、長年の“学校空白地域”(右図参照)でもあり、子どもたちの長距離通学の負担軽減などのためにも、小学校を新設する必要性が生じています。

このため、船場地区に小学校を新設することを令和2年に決定しましたが、全市的に小中一貫教育を推進するという観点からさらに検討を進めた結果、**第五中学校を移転して新設小学校(以下、〈仮称〉船場小学校)と合わせた、施設一体型の小中一貫校を建設することにしました。**

市内の小学校の数が増える※ことから、校区を新たに設定する必要があるため、**全市的に校区の境界を調整し、「新しい校区」を決定しました。**

※中学校の数には変更はありません。

現在の校区

※とどろみの森学園は除いて表示しています(校区変更はありません)

小中一貫校新設後の新しい第五中学校区について

中小学校と、施設一体型小中一貫校となる(仮称)船場小学校・第五中学校の3校で構成される中学校区です。中小学校及び(仮称)船場小学校の卒業生は、施設一体型校舎内にある第五中学校に進学します。

中小学校・(仮称)船場小学校・第五中学校をひとつの“学園”として扱い、3校が一体となって学校運営を行います。

さらに、学園内の児童生徒が交流するための企画・調整や、中学校教員による小学校への乗り入れ授業の調整などを専任で行う「小中一貫教育推進コーディネーター」を配置することで、小中一貫教育に関する施策を積極的に進めます。

新設校に関する検討経過や検討状況については、市ホームページ(QRコード)をご覧ください。

新設校を施設一体型小中一貫校にする理由

箕面市では、「義務教育に関わる全ての人が9年間の連続性を大切にし子どもたちを支えることで、子どもたちの『生きる力』と『つながる力』の育成を推し進める」ことを目的に、**全市的に小中一貫教育を推進しています。**

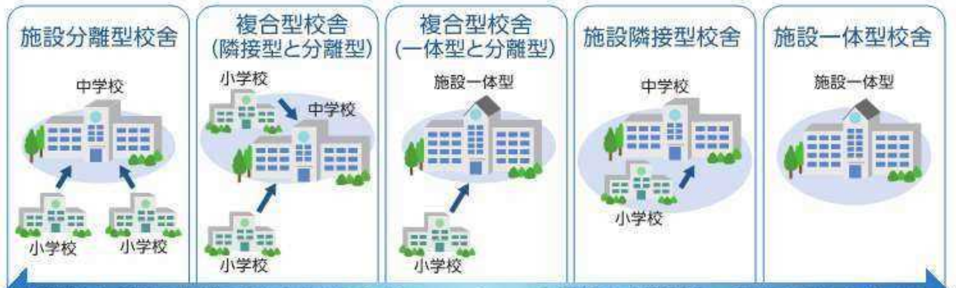
全市的な小中一貫教育推進の観点で検討した際に、主に次のポイントから、第五中学校を移転し、(仮称)船場小学校と合わせた施設一体型小中一貫校の建設が望ましいと判断しました。

小中一貫教育が進む施設形態

小中一貫教育とは、小学校と中学校の教職員がお互いに情報共有や交流しながら、小学校教育から中学校教育への円滑な接続をめざしつつ、同じ目標を持って9年間を通じた指導を行う教育のことです。

通常の小学校・中学校でも小中一貫教育を行うことは可能ですが、小学校と中学校の施設が一体となった施設一体型小中一貫校は、最も小中一貫教育を進めやすい施設形態だといえます。

なお、新設校を施設一体型小中一貫校とした場合、小中一貫校と中小学校との間には距離があるため、学校間の連携を密に行うことが重要になりますが、**学校間の連絡・調整役である小中一貫教育推進コーディネーターを追加配置すること**で、中小学校も含めた"学園"としての小中一貫教育を進めることができると考えています。



小学校と中学校の個別の良さを生かしやすい ← → 小学校と中学校を一体的に運用しやすい

- 中学校進学時のギャップが持つ効果を生かした教育が実施しやすい。
- 中学校進学時に新たな出会いの経験が積める。
- 違う校地にある中学校校舎に入学することで、気持ちを新たにして学校生活をスタートさせやすい。

- 小学校と中学校の連携が取りやすく、義務教育9年間を通して子どもの発達段階に応じた指導が行いやすい。
- 9年間を通して子ども・家庭へのサポートが行いやすい。
- 保護者や地域からの学校へのサポートが9年間を通して続けられやすい。

施設一体型小中一貫校での勤務機会の増加

学識経験者による第三者評価では、「施設分離型の学校においては、小中一貫教育を推進する意識をもった教職員がいなければ、小中一貫教育を実施することは困難である」こと、また「施設一体型小中一貫校での勤務経験は、小中一貫教育を進めようとする意識のある教職員が育ちやすい」ことが指摘されています。

今回、新たに施設一体型小中一貫校をつくることは、**箕面市の教職員が施設一体型小中一貫校で勤務する機会を増やし、小中一貫教育を進めようとする意識をもった教職員を増やすこと**につながります。また、施設一体型小中一貫校で勤務した教職員が、人事異動を通じて通常の小学校・中学校で勤務することで、第五中学校区だけではなく全市的な小中一貫教育の推進につながっていくと考えています。

全市的な小中一貫教育推進のフラッグシップ校

箕面市の中学校区では、中学校と小学校が隣り合っており、少し離れたところにもうひとつの小学校が配置されている複合型校舎の中学校区が複数存在します。

第五中学校区は、施設が一体となった第五中学校と(仮称)船場小学校、そして少し離れたところにある中小学校からなる複合型校舎の中学校区となりますが、そのような中学校区で、小中一貫教育推進コーディネーターの配置をはじめとする**様々な小中一貫教育施策を先行的に進めていくことで、その取組の手法や成果を、市全体の小学校・中学校に効果的に波及させていくこと**ができると考えています。

その他のメリット

- 施設一体型小中一貫校と小学校で構成される中学校区であるため、施設一体型小中一貫校の良さ※を生かしつつ、中学校進学時に新たな出会いの経験をすることができます。
- 第五中学校が、中学校区の中心地に移るので、校区の中で登校距離が極端に長い地域があるという状況がなくなります。
- 市立病院周辺の道路は、信号が整備されている箇所が多く、また、歩道の広さや見通しの良さからも、第五中学校の移転により、中学生の通学の安全性が高まると考えられます。

施設一体型小中一貫校の良さ※

■子どもにとってのメリット

- 発達段階に応じた乗り入れ授業や異学年の協働学習が実施しやすく、学習意欲や自己肯定感の向上が期待できる。
- 小学校と中学校の教職員が子どもと関わるため、様々な側面から子どもの様子が理解されやすい。
- 小学生と中学生の交流が容易。年下の子どもは憧れの気持ちを持ちやすく、年上の子どもは思いやりの心や自尊感情が育ちやすい。

■保護者にとってのメリット

- 学校だよりや参観などで1年生から9年生(中学3年生)の様子が見えるので、子どもの成長のイメージが掴みやすい。

■学校・教職員にとってのメリット

- 子どもに関する情報交換がかなりスムーズに行える。小・中学校の教職員が一緒に考えられる。
- 小・中学校の教職員が一緒に授業を組み立てる経験をすることで、教員自身の知識が深まる。
- 連続した9年間の育ちの中で、子どもや家庭を継続してサポートし続けられる。
- 施設一体型での勤務経験は、小中一貫教育を進めようとする意識のある教職員が育ちやすい(通常校に異動しても9年間を見通した指導を意識する)。

※「(仮称)箕面市立船場小学校の校種に関する評価」及び「教員へのアンケート」の結果より

現在検討している新設校開校後の第五中学校区の小中一貫教育施策はこちらでご覧いただけます

開校までの想定スケジュール

※市立病院の移転時期の変更や、建設スケジュールの変更により、学校の開校時期が変更になる可能性があります。

(仮称)船場小学校の開校に合わせて運用スタート

市民のみなさんとともに検討を進め、「新しい校区」を決定しました

校区の調整に当たっては、平成29年から計9回にわたりワークショップを開催し、青少年を守る会やPTAなど地域団体の皆様延べ450人以上が参加して、活発に議論していただきました。また地域説明会や出張説明会を繰り返し行い、令和2年3月～5月には通学区域審議会が主体となってパブリックコメントを実施し、多くのご意見をいただきました。

その結果をもとに、令和2年6月に「新しい校区」を設定しましたが、新設校を小中一貫校に変更する方針が決まったことを受け、通学区域審議会を再度立ち上げて検討を行いました。そしてこのたび、一部地域を再調整した最終の「新しい校区」を決定しました。

小学校区が抱える課題と解決策

課題 学校敷地面積あたりの**児童数が不均等**になっている

現状、児童数を学校敷地面積で割って、敷地面積100㎡あたり何人の児童がいるかを計算すると、学校ごとで数値にバラツキがあることが分かりました。

教育環境の視点から、このバラツキを是正する必要があります。

そんな現状で…

新設校の校区を設定するために、**隣接する校区**だけで単純に調整すると、さらにバラツキが拡大し、不均等が生じます。

↓

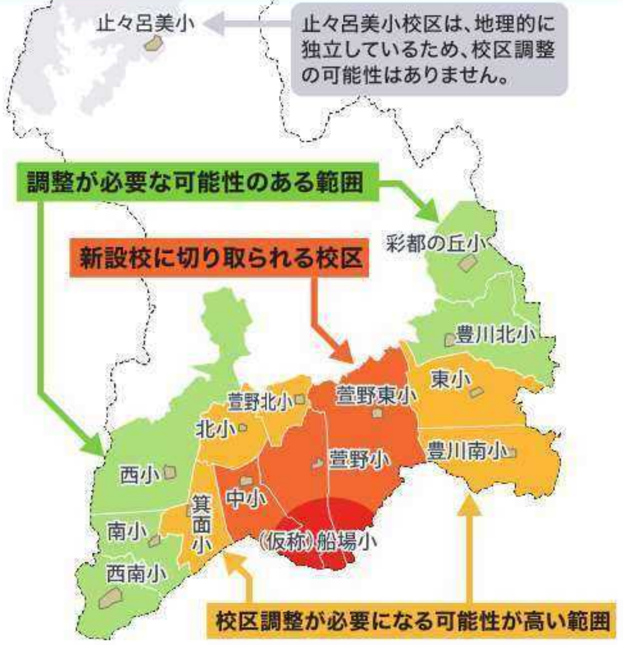
不均等を解消するために、さらに**その外側に隣接する校区**を調整する必要が生じます。

↓

そうすると、さらに**その外側の校区**も調整する必要が生じます。

↓

解決策 船場地区から校区調整の検討を始めたとしても、教育環境の均等化のためには、**全市的な校区調整が必要**になります。



※校区の線引きは検討段階の仮定のものとして機械的に描いています。

校区調整のポイント

校区調整については、「通学条件」と「教育環境」の2つの視点から決定しました。小学校区は様々な地域コミュニティの活動単位となっているため、小規模な校区調整であっても地域の皆様への影響が大きく、何度も行うことは現実的ではありません。

そのため、今回の全市的な校区調整によって、長期にわたって安定的な校区の設定となるよう、特に「教育環境」については、人口増減に極力左右されない基準で校区の規模を設定することで、教育環境の均等をめざしました。

具体的に2つの視点で調整を行いました。

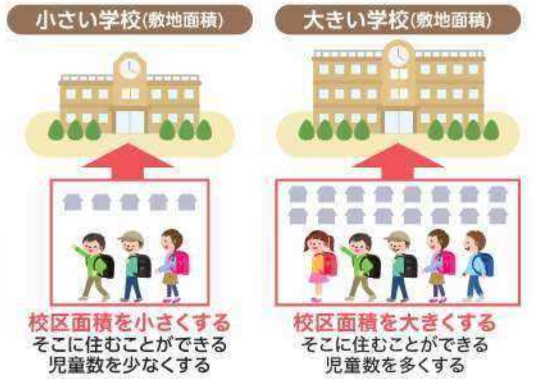
1 通学条件の視点

通学の安全性を確保するため、小学校から概ね半径1㎞圏内を目安に校区を設定しました。

2 教育環境の視点

各校区の人口変動に左右されず、かつ均等な教育環境を確保するため、学校の大きさ(敷地面積)に合わせて児童数(=校区面積)を調整することにより、

各校区の $\frac{\text{学校敷地面積}^{★}}{\text{校区面積}}$ の値がより均等に近づくようにしました。



※校区調整の考え方は、外部の専門機関からの「船場地区学校建設調査検討委託報告書」により提案され通学区域審議会でご意見をいただき、市として決定したもので、ワークショップでもご説明しています。

★「学校敷地面積／校区面積」の値は、長期的にみたときに学校敷地に不足が生じる可能性があるかどうかを表しています。

校区調整の検討経過

2017年度	通学区域審議会・ワークショップでの検討開始
2019年度	新設校が小学校に決定
2020年度	新設校が小学校の場合の校区が決定
2023年度	新設校を小中一貫校に変更する方針が決定
↓	通学区域審議会を再度立ち上げ
2024年度	再検討後の新たな校区が決定

2023年度に立ち上げた審議会では次の2つのことを審議しました。

①新設校が施設一体型小中一貫校となった場合の校区について

②学校を取り巻く外部環境の変化や過去に課題とされた地域の現状の確認について(前審議会答申の附帯意見に基づき審議)

審議会からの答申(概要)

①新設校が施設一体型小中一貫校となった場合でも校区の変更は必要ない

②通学の安全性の視点などから、一部校区については再調整が必要

のりもののある暮らしの大切さ

知ってますか？

私たちの生活に欠かせない公共交通機関。
私たちの街に公共交通機関がずっと走るためにはどうすれば良いのでしょう。

このイラストで分かるように、**公共交通機関は、行政や事業者だけでなく、街の全員でつくりあげていくものです。**

バスを取り巻く現状

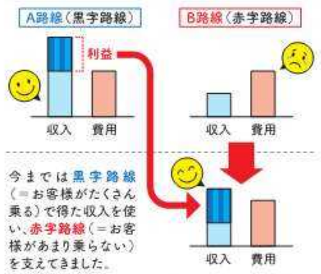
バスが走るために必要である運転士や整備士などへの給料、燃料やバス車両購入などの**お金（＝支出）**は、バス利用者からの**運賃（＝収入）**で支えています。しかし、現在は**以下のように厳しい状況**が続いています。

バスの利用者が減ってきている?!

◆阪急バスの1日の乗客数の推移

以前は、多くの人がバスを利用していましたが、マイカーを持つ人が増え、**バスに乗る人がどんどん減少**していきました。

将来、路線の維持が困難になる?!



今までは**黒字路線**（＝お客様がたくさん乗る）で得た収入を使い、**赤字路線**（＝お客様があまり乗らない）を支えてきました。

現在は**利用者の減少が続き、その仕組みが困難**になってきています。そのため、近い将来、**街にバスが走らなくなる**かもしれません。

大変!! バスがなくなると行きたい所に行けなくなっちゃう!!

バスがなくなると、**子ども、お年寄り、車を運転できない人、身体の不自由な人**などが、学校や仕事、買い物や病院に行けなくなります。だから**バスは私たちの街にとても必要な乗り物**なのです。住みやすい街、魅力的な街、住み続けたくなる街にするのは、**"私たち一人ひとりがどれだけバスを利用するか"**にかかっています。

公共交通機関を移動手段の一つにしませんか？

トピック

バスは移動に便利な乗り物だけでなく、私たちにとって**良いこと**がたくさんあります。

バスは「人」に優しい乗り物

- **誰でも簡単**に利用でき、移動することができます。
- バス停まで歩く必要がありますが、歩くことで**健康を維持**できます。
- 車を運転しないので、**交通事故**を起こすことがありません。

バスは「家計」に優しい乗り物

- **通勤定期券**をはじめ、**スクールバス**や**グランドバス65/70**などのお得なバスがあります。
- 通勤定期券を持っていると家族がお得になる**「環境おでかけ割」**もあり、上手に使えば、**家計の負担を減らせます。**

詳しくは、こちらからご覧ください

バスは「まち」に優しい乗り物

- バスは、**一度に多くの人を乗せる**ことができます（最大80人程度）。一人ひとりが車に乗った場合と比べると車の台数が減るので、**渋滞が減ります。**また、地球温暖化や大気汚染の原因となる**排気ガスも減ります。**

画像の著作権は撮影：（公財）とやま環境財団、富山県高岡市が所有されています。

公共交通を支えるには人材が必要です！ **運転士募集**

採用HPはこちら!!

阪急バスのノリセツ

乗り方

STEP 1

乗車は「後ろの扉」です

STEP 2

運賃は**お降りの際にお支払い**ください

ICカードは **乗車時** **降車時** 両方タッチ！

くわしくはこちらから

- バスの乗り方
- 取組みと乗車マナー
- おトクな情報
- バス路線図

もっと便利に！ バスに乗ろう！

Googleマップでも！
バスに乗るとき知りたいあれこれ **全部検索できます！**
時刻　のりば　運賃　運行状況

／全エリアを地図形式でご覧いただけます＼

発行　阪急バス株式会社
2024.7

毎日がとってもおトクに!!

通勤定期券

ご本人様以外でもシェアして使える!

プラスα

みんなで乗り合うバスは環境にも優しい!

環境おでかけ割

お連れのご家族は阪急バス全線の土休日の運賃がおとな100円、こどもは無料になります。

\ 阪急バスの /

3つのパス おトクで便利な

おトクで便利な3つのパスは、阪急バスのICカードhanicaで販売!

阪急バスの定期は券面の運賃以下の阪急バス・阪神バスの区間がどこでも※乗れる「金額式」!

※一部路線を除く

全線フリー定期券

グランドパス 65/70

通勤定期券よりさらにおトク!

通学学期定期券

スクールパス

学期にあわせた通用期間で、便利でおトク!

運賃改定についてのお知らせ

2024年10月1日に運賃を改定いたします。詳しくはHPをご覧ください。
※以下に記載の金額は2024年5月末時点のものです。
※運賃改定までに購入された乗車券は、改定以降も有効期限までそのままご利用いただけます。

通勤定期券

ポイント1 券面表示運賃区間内なら、阪急バス・阪神バスどこでも乗れる!

ポイント2 ご本人様以外でもご利用OK!

ご利用可能区間等詳細はコチラ

プラスα　さらにおトク!

環境おでかけ割のご利用で土休日お連れのご家族はおとな100円こどもはタダ!

※阪神バス発行のhanica通勤定期券は対象外です。※2親等以内(両親、祖父母、配偶者、兄弟姉妹、子供、孫)が対象です。同伴ご家族の人数制限はございません。※無料となる「こども」は小学生以下のお子様が対象です。

ご利用例

230円定期で230円区間をご利用の場合

通常運賃	0円(定期券有効)	230円	120円	120円
おでかけ割	0円(定期券有効)	100円	0円	0円

ご家族4人の合計運賃が470円▶100円に!

全線フリー定期券

グランドパス65/70

※購入には、「年齢を証明する公的証明書」・「顔写真1枚(タテ3.0×ヨコ2.5cm)」・「預り金500円」が必要です。

■グランドパス65(65歳から69歳までの方) 運賃

適用期間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年
発売金額	6,800円	14,100円	26,700円	51,200円
1日当たり	227円	157円	148円	140円

■グランドパス70(70歳以上の方) 運賃

適用期間	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年
発売金額	6,400円	13,400円	25,400円	48,600円
1日当たり	213円	149円	141円	133円

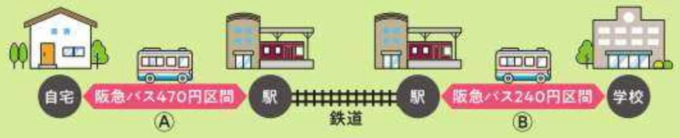
※2024年5月末時点の運賃。

詳細はコチラ

通学学期定期券

スクールパス

ご利用例



●お買い求めは…「学生証など在学を証明するもの」と「預り金(500円)」が必要です。
●ご利用は………Ⓐの区間のスクールパスでⒷの区間もご利用できます。

通用期間の種類	1学期(4/1~7/31)	2学期(9/1~12/31)	2学期プラス(8/20~12/31)	3学期(1/1~3/31)	学年(4/1~翌年3/31)

スクールパス券種	SP170(170円区間まで)	SP180(180円区間まで)	SP220(220円区間まで)	SP340(340円区間まで)	SP560(560円区間まで)	SPフリー(全線フリー)

※2024年5月末時点の運賃。

230円区間をご利用の場合、スクールパス340のご利用で年間5,040円※おトク!
※SP340(学年)と230円区間通学定期券(6ヶ月)×2の比較

詳細はコチラ

深夜バスをご利用の場合は、深夜割増運賃を別途頂戴いたします。高速バス、空港リムジンバス、催事輸送、コミュニティバスなどはご利用になれません。

定期券ご利用可能区間　定期券ご利用可能区間の詳細はこちらからご確認いただけます »

乗車券販売窓口一覧　乗車券販売窓口の一覧はこちらからご確認いただけます »

詳しくは最寄りの阪急バス営業所、案内所へお問い合わせください

緑豊かな北大阪都市
箕面市

事　務　連　絡
令和６年(2024年)７月２４日

自　治　会　員　各位
マンション管理組合員　各位

地域創造部長

路線バス（阪急バス）６月末までの社会実験の速報値について

謹啓　大暑の候　貴台におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は本市行政各般にわたり、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、５月の回覧より市内路線バス（阪急バス）の一部路線で実施している社会実験に関して、利用状況の速報値と達成率をお知らせしております。今月も引き続き、６月末利用分までを集計した速報値を下記にてお知らせ致します。

なお、利用状況に関してはいずれの路線も100%に達しておらず営業路線として成り立たないため、このままだと減便や廃止を検討することになります。

みなさまの手で公共交通を「守り・育てていく」ために、お出かけの際は路線バスのご利用にご協力をお願いいたします。

謹言

記

１．対象路線の評価基準及び利用状況の速報値と達成率　※3月23日～6月30日集計

路線名	評価基準	速報値	達成率
85系統　如意谷線	約9人/便以上	**8.9人/便**	約99%
36系統　箕面山麓線	約32人/便以上	**27.7人/便**	約87%
177系統　小野原東線 （箕面船場阪大前駅経由）	約22人/便以上	**14.5人/便**	約66%
181系統　箕面小野原線	約39人/便以上	**19.1人/便**	約49%
81系統　箕面中央線 （新稲系統）	約30人/便以上	**16.8人/便**	約56%

（令和６年７月12日時点）

２．その他

利用状況に関する最新の情報は市のホームページ（下記QRコード）をご覧ください。

バス路線を維持していくためには、みなさまにバスをご利用いただくことが何より重要ですので、ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

【お問い合わせ先】
箕面市 地域創造部 交通政策室
担当：小東、吉田、稲田
電話：072-724-6746(直通)